

日本心理劇学会 研修委員会主催

第26回心理劇研修会

本研修会は、心理劇ディレクター・スーパーバイザー資格認定の申請の際に求められる参加時間としてカウントされます。特に研修1、2は必須となっております。

- 日 時 令和4年12月9日(金) 17:30~20:30(受付16:45~)
12月10日(土)9:00~11:00 ※ 2日間計5時間の研修
- 会 場 明治大学駿河台キャンパス リバティタワー
(所在地:〒101-8301 東京都千代田区神田駿河台1-1)
アクセス JR中央線・総武線、東京メトロ丸の内線「御茶ノ水駅」
東京メトロ千代田線「新御茶ノ水駅」
都営三田線・新宿線・東京メトロ半蔵門線「神保町駅」
- 研修1)「日本心理劇学会倫理綱領 ーお互いにお互いをもっと大事にしようー」
講 師 高橋 秀和 先生 (アウェアネス&グロース アプローチ研究所)
- 研修2)「心理劇の理論を考える」
講 師 藤堂 宗継 先生 (雄心会 山崎病院)
- 研修3)「日常生活を心理劇の舞台に」
講 師 土屋 明美 先生 (東京薬科大学)
- 参加費 会員5000円、非会員7000円、学生3000円 (当日払い)
恐れ入りますが、お釣りがいらぬようにご用意いただけましたら幸いです。
※日本心理劇学会第28回大会参加費とは別であることにご注意ください。
- 申込方法 下記のいずれかの方法にてお申込みください。
各研修コースとも定員20名です。原則、先着順で調整いたします。
 - ① 日本心理劇学会ホームページ「研修会」申込フォームからご入力ください。
https://docs.google.com/forms/d/e/1FAIpQLSchl6MtiJALgiEvX5ZMrwr6ThpgWclVA_LMy9-7CZsLup3exQ/viewform?usp=sf_link
 - ② QRコードからの入力も可能です。 ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒ ⇒
 - ③ 日本心理劇学会ホームページ「研修会」のご案内から、「参加申込」(Word版)をダウンロード、添付し送信ください。
<送付先>日本心理劇学会 研修委員会(石川)
E-mail: sinrigeki.kensyuu@gmail.com
 - ④ 定員に余裕がある場合は、当日受付も可能です。
- 研修参考図書(各研修共通)『心理劇入門 理論と実践から学ぶ』
日本心理劇学会監修 慶應義塾大学出版会 定価 2400円+税

【注意事項】

- ◆ 参加者による録音・録画等はお断りします。
研修記録は研修委員会の責任において録音(録画)し保管させていただきます。
- ◆ 研修会全課程参加者には、研修修了証を発行します。
- ◆ 臨床心理士の方は、資格更新のための研修ポイント(2ポイント)となります。
- ◆ 当日の連絡先は参加申込後に、お送りします。



▶ 講師 高橋 秀和 先生

「日本心理劇学会倫理綱領 ―お互いにお互いをもっと大事にしよう―

様々な領域にまたがる心理劇の研究、実践に深く関る日本心理劇学会の諸事業、および、会員がになう心理劇活動の品質、品格の資格とすところを書きとめ、自他に、公表発信しているのが、日本心理劇学会倫理綱領です。

その時々、社会からの、各世代の要請などあるをふまえ、私たちの学会の現状を自己点検しながら、見直されていくものでもありましょう。

改めて、倫理、その価値、意義について、基本的な情報を提供し合い、理解を深める議論ができる時間と場を提供いたします。

資格認定のスタートも、倫理綱領の制定も、日本心理劇学会の発足よりかなり遅れましたが、これらも大事に構成要素のひとつであり、会員の皆様方とともに育て、担ってゆけたらと思います。

倫理に関心のある方々、ぜひご参加の程、ご検討ください。

▶ 講師 藤堂 宗継 先生

「心理劇の理論を考える」

心理劇は、グループのニードや参加者の希望、目的に合わせて行われます。それ故いろいろなタイプの心理劇があります。

この講座では、心理劇の基礎について学び、その上でグループに合わせた展開についても考えてみたいと思います。

多くの会員の参加をお待ちします。

▶ 講師 土屋 明美 先生

「日常生活を心理劇の舞台に」

心理劇の素材は多様です。日常生活の中の何気ない出来事や困っていること、記憶の中の一瞬、何故か気になること、ファンタジーの世界であるかもしれません。心理劇の監督・補助自我は何が素材として提供されても、求められれば、その世界を心理劇の舞台に移行させる支援を行います。「舞台」への移行とは、目的をどのように見定めているか、ということであり、監督や補助自我の人間観も問われる作業でもあります。

本研修コースでは、サイコドラマ・ソシオドラマと集団力動を活用するソシオサイコドラマ(個人に成立している状況、個人が担っている人間関係、課題解決へのかかわり方の手がかりを見いだす、という3つを基軸とする技法)により日常生活の困りごとにアプローチしたいと思います。また、心理劇を展開する基礎として、「関係性」から始めて、関係性に還元する関係理論の基礎についての紹介を予定しております。皆様との出会いの時を心から楽しみにしております。

<研修参考図書> ※各研修共通

『心理劇入門 理論と実践から学ぶ』

日本心理劇学会監修
土屋明美・茨木博子・吉川晴美 編著
慶應義塾大学出版会 定価 2400円+税

